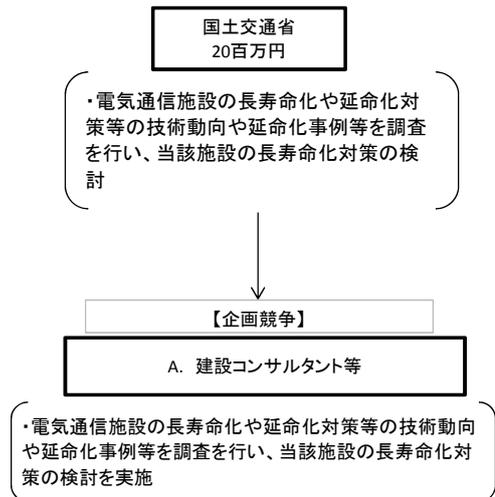


平成26年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	電気通信施設の長寿命化対策に関する検討経費		担当部局庁	大臣官房		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	H26~H28 (予定)		担当課室	技術調査課電気通信室		室長 松井 健一	
会計区分	一般会計		政策・施策名	9 市場環境の整備、産業の生産性向上、消費者利益の保護 30 社会資本整備・管理等を効率的に推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	「社会資本整備重点計画」 (平成24年8月31日閣議決定)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国土交通省で整備・維持・運用している、河川・道路管理及び防災業務に必要な電気通信施設については、電気通信技術の急激な発展とともに整備拡大してきており、近々、膨大な施設が集中的に更新の時期を迎えることとなり、今後、施設更新コストの大幅な増加が予想されている。このため、電気通信施設の長寿命化対策の検討を行い、施設の健全性や信頼性を確保しつつ総合的な維持管理・更新コストの縮減、予算の平準化等の実施を可能とすることで、より一層の効率的かつ効果的な維持管理・更新を行うものである。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国土交通省で整備・維持・運用している電気通信施設について、現状のPDCAサイクルによる維持管理に加えて、高い耐久性が期待できる施設の設計・製作や長寿命化技術の開発にむけた検討を実施するものであり、更なる維持管理・更新の効率化を図るものである。 また、本検討を実施することによって、電気通信施設の維持管理・更新に係わる費用の縮減や予算の平準化等にもつながることとなり、電気通信施設を低廉な予算規模で、かつ、施設の健全性や信頼性を確保し、高い水準での維持管理を行うものである。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算					20
		繰越し等					
		計					20
	執行額						
	執行率 (%)						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	本事業は、電気通信施設の長寿命化や延命化対策等の技術動向や延命化事例等を調査を行い、当該施設の長寿命化対策の検討を行うものであり、成果目標及び成果実績を明示的に示すことは困難な性質のものである。		成果実績	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	長寿命化対策等を施した電気通信設備の機器仕様書の作成又は導入ガイドラインの作成を行うものであり、活動指標及び活動実績を明示的に示すことは困難な性質のものである。		活動実績 (当初見込み)	-	-	-	- (-)
単位当たりコスト	-		算出根拠	-			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	社会資本整備・管理効率化推進調査費	-	20	「新しい日本のための優先課題推進枠」20			
計	-	20					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	国土交通省で整備・維持・運用している電気通信施設であることから、維持管理・更新に関する検討は、管理責任を有する国(国交省)が管理ニーズを踏まえて行う必要がある。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。					
	受益者との負担関係は妥当であるか。					
	単位当たりコストの水準は妥当か。					
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。					
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。					
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)					
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。					
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。					
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。					
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)					
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> 国土交通省で整備・維持・運用している電気通信施設であることから、維持管理・更新に関する検討は国(国交省)が実施すべき事業である。 「社会資本整備重点計画」(平成24年8月31日閣議決定)において、「高い耐久性が期待できる素材、構造の活用や維持管理・更新の効率化を図る技術開発の推進」が示されている。 「科学技術イノベーション総合戦略」(平成25年6月7日閣議決定)において、「効果的、効率的に構造物の劣化・損傷等を点検・診断する技術やインフラを補修・更新する技術、インフラの構造材料の耐久性を向上させる技術等の開発を推進する。」と記載されている。 					
外部有識者の所見						
-						
行政事業レビュー推進チームの所見						
-						
防災・減災の観点から優先度の高い事業である。調査結果の実際の事業への活用など、効果的な施策として効率的に執行できるよう努めるべき。						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
-						
備考						
-						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	-	平成23年	-	平成24年	-

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
a					
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					